

会社は高温対策とれ

三川の鉦側一片の誠意も見せず

いま三川鉦と西山鉦の坑内労働者は、高温下の坑内作業で耐え難い苦しみを経験せられ、中には「熱中症」のため倒れる人も出て問題になっている。

そこで三川指導部は去る二日、岡田二郎・三川鉦長に対し会社の抱えている安全監視につきはげしく抗議すると共に、次の四項の要求を提出した。

- 一、切羽口に飲料冷水設備を完備せよ。
- 二、熱中症で倒れた人は、公傷取扱いにせよ。
- 三、三十度以上の切羽での労働は禁止せよ。
- 四、C級作業員には、最低賃金補償制度を設けよ。

事実とくに同鉦の五十部内・二十六部内の労働条件はひどく切羽面を換気の三十度〜三十五度という異常高温は改善されず、採炭工の体力減退は著しい。熱中症で倒れる人が続出している状況だ。

しかも賃金の大幅な低下は、労働力の再生産と生活できる限界を越えてしまっている。同鉦の

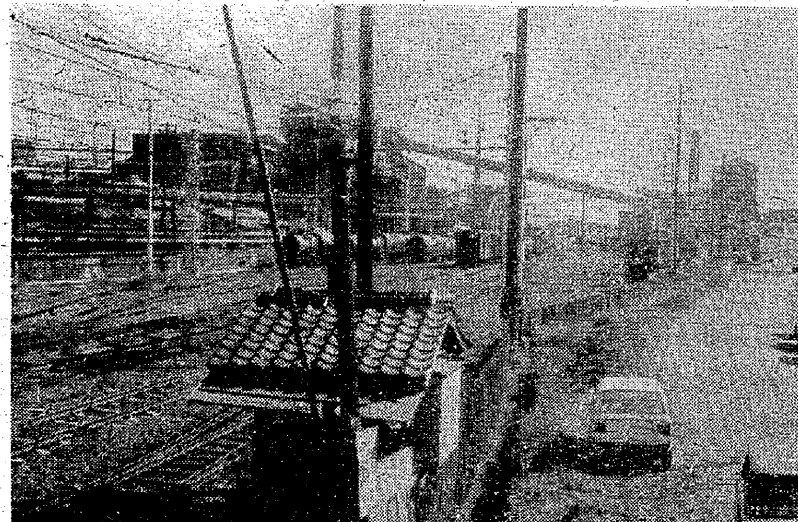
「本来の職名による仕事をさせよ」。「他の作業をやらせる場合は、本来の職種による賃金を支払え」という、何回かの職場でのわれわれの申入れに対し、職制は「三池労組は運動放棄を拒否しているから、あなたたちを配置する職場が無い」という理由で「勝手に賃金支払い制度を職場で変更するわけにはいかな」という態度で、不当な差別が横行されている状態だ。

「三池労組は運動放棄を拒否しているから、あなたたちを配置する職場が無い」という理由で「勝手に賃金支払い制度を職場で変更するわけにはいかな」という態度で、不当な差別が横行されている状態だ。

「三池労組は運動放棄を拒否しているから、あなたたちを配置する職場が無い」という理由で「勝手に賃金支払い制度を職場で変更するわけにはいかな」という態度で、不当な差別が横行されている状態だ。

職場からの報告

合理化が荒れる 港務所の場合



港務所の宮浦駅。以前は140人の労働者が働いていたが、今は旗たつた70人に減った。その中で2人の三池労組員が、闘いの旗を守りがらんでいる。

合理化によってはねだされるのは、いつも三池労組員である。電車の運転士は電車に乗務してこそ、その職務に適していると思う。その運転士が電車から降りるのとあわれないので、ちょっとと池の鯉が酸素不足でアッパアッパを含めてアッパアッパがでてくる。

毎月の赤字をうめるため、妻ばかりでなく自分でも内職をしている。新聞配達の仕事は朝が早いので、寝不足になりがちであるが、いまでは生活の歯車としてなくてはならぬものになってきている。その歯車をはずせば、たちまち生活の基礎はくずれしてしまう。

一連の資本家的合理化攻撃の中で、三池炭鉱とともに港務所においても企業の体質改善、施設の近代化が進められ、職場縮小や一部下請けが行われています。そして生産性向上運動を軸にZD運動を通じて、企業主義的労資協調の思想が巧みに展開されています。

私たちがやがて勤続年数三十四年になるという状況です。職名は本来信号掛という職種で、鉄道課の中では最高のものですが、現在準備員としてポイント掃除、その他草取りなど雑作業に回されています。苛酷な低賃金をしりぞけられ、手取り月収三万四千円から三万五千円程度です。

「三池闘争の教訓が指し示している道すじ」

信号手 中村和民

頑張らなくつちや 合理化攻撃で アップアップの毎日

電運手 荒木敬介



「残業がなくなる」ということで、不満をさらけだしている。この矛盾は、C会議で提案することによっていっしょに生まれている。

うちのカーチャンがいうには、「新聞配達をやる方法が二つある」といふ。それは、「新労組員になることだ」といふ。毎日の

生活がなせごんごんに苦しいのか、わかっているつもりでいたが、カーチャンのこの口には、俺は自分の勉強不足をしじみじみ味わされた。

「三池労組は運動放棄を拒否しているから、あなたたちを配置する職場が無い」という理由で「勝手に賃金支払い制度を職場で変更するわけにはいかな」という態度で、不当な差別が横行されている状態だ。

「三池闘争の教訓が指し示している道すじ」

二人で闘いの旗を

「三池闘争の教訓が指し示している道すじ」

二人で闘いの旗を

次は——

佐藤首相だ

「下期の職員移動で、やがて関係の主席が変わった。念願かなった関係部内、明るさが戻るのも間もなくのことだ。」

佐藤首相だ

「三池闘争の教訓が指し示している道すじ」

二人で闘いの旗を

「三池闘争の教訓が指し示している道すじ」

二人で闘いの旗を

「三池闘争の教訓が指し示している道すじ」

二人で闘いの旗を

三池の皆さんと 同じ道を造ろう

鹿児島 保田 泉

「三池闘争の教訓が指し示している道すじ」

二人で闘いの旗を